

みたか議会だより

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249
〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
http://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp

第238号

平成15年1月26日

平成14年第4回定例会

11月29日～12月19日

	審議 件数	議決・ 採択	否決・ 不採択	継続
議決 意見	24 11 8	24 0 3	0 3 5	0 8 0
案 願 書				

主な
内容
2・3面……一般質問
4面……決算付帯意見、視察報告、請願、陳情、意見書

平成13年度各会計決算を認定

まちの活性化に向け、粘り強い取組みを

三鷹市議会は、平成14年第4回定例会を、一部改正された定例会規則にもとづき、例年より早く、11月29日から12月19日までの21日間にわたって開催した。この定例会では、初日、2日目と16人の議員による市政に関する一般質問があり、議案24件、意見書3件を可決し、会期を終えた。本定例会では、市長から、「武蔵野三鷹地区保健衛生組合の解散について」など15件の議案の提案があり、すべて原案が可決された。また、第3回定例会閉会後の継続審査となっていた平成13年度各会計決算議案8件についても、原案どおり認定された。

各会計決算の認定結果

▽一般会計

賛成多数で原案認定

▽特別会計

国民健康保険事業 満場一致で
下水道事業 原案認定
再開発事業 賛成多数で原案認定

老人医療 満場一致で
老人保健施設事業 原案認定
介護保険事業 賛成多数で原案認定

賛成多数で原案認定

▽上水道事業会計

満場一致で原案認定

決算委員会報告

平成13年度各会計の決算議案については、14年9月の第3回定例会で市長から提案があり、市議会では決算審査特別委員会を設置し

三鷹市の発展に向けて

三鷹市議会

市民の皆様には、市議会に対し、平素から多大なご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、三鷹市の21世紀における都市づくりの方向性を示す新基本構想・基本計画がスタートしました。また、日本経済新聞社による自治体調査では「改革度」日本一との評価も得ました。さらに、全国から注目される中、三鷹の森シブ美術館も順調に運営され、三鷹市の新名

所として定着しています。今年は、市民との協働の都市づくりが大きく歩み出す年としなければなりません。私も市議会は、市民の身近な問題を地域の実情に照らして解決策を探るとともに、自らの政策形成能力を高めて市民の負託にこたえるべく、分権時代の議会を目指し、さらに努力していきたいと考えています。市民の皆様の一層のご支援と協力をお願い申し上げます。

武蔵野三鷹地区保健衛生組合の解散を可決

今定例会に、市長から武蔵野三鷹地区保健衛生組合の解散に関する2件の議案の提案があり、いずれも6日の本会議で満場一致により可決された。

三鷹市は、平成13年度に、職員間のわだかまりを解消し、職員の人事考課や昇任昇格選考の実施、公設民営方式による東台保育園の開園、民間との協働による市立アニメーション美術館の開館など、行政改革の推進と事業手法

武蔵野三鷹地区保健衛生組合は、武蔵野市と三鷹市が、じんかい焼却場と伝染病院の建設及び経営を共同して処理するため、昭和30年1月31日に設立された。じんかいの焼却については、組合の発足当時、三鷹市内の「ふじみ処理場」で両市のじんかいを処理していたが、昭和59年に自区内

武蔵野三鷹地区保健衛生組合は、武蔵野市と三鷹市が、じんかい焼却場と伝染病院の建設及び経営を共同して処理するため、昭和30年1月31日に設立された。じんかいの焼却については、組合の発足当時、三鷹市内の「ふじみ処理場」で両市のじんかいを処理していたが、昭和59年に自区内



武蔵野三鷹地区保健衛生組合の解散で、三鷹市に引き継がれることになった第1処理場

平成14年度3会計予算の補正

本定例会に、市長から平成14年度の3会計補正予算の提案があり、総務委員会にそれぞれ付託審査された。19日の本会議では、一般会計は賛成多数、他の2会計については満場一致により、それぞれ可決された。

一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ6億5千833万3千円を追加し、総額を57億2千133万8千円とする。また、債務負担行為の補正を行う。

歳出では、総務費で財政調整基金に5千445万5千円、民生費で高齢化社会対策基金に3億5千5万5千円、それぞれ元金積立を行う。また、衛生費で、武蔵野三鷹地区保健衛生組合関係費に2億5千78万8千円を増額する。

歳入では、老人医療特別会計からの繰入金1億8千454万4千円、介護保険事業特別会計からの繰入金1億7千335万5千円を、それぞれ

市民体育施設条例の改正

今定例会に、市長から「三鷹市市民体育施設条例の一部を改正する条例」の提案があり、文教委員会に付託、審査のうえ、19日の本会議で委員長報告と併せて満場一致により可決された。

この議案は、「三鷹市大沢野川グラウンド」を新たに本条例の体育施設に加えるとともに、使用料を定めるものである。

「三鷹市大沢野川グラウンド」は、東京都が平成10年度から13年度にかけて「野川大沢調節池整備事業」として調節池を築造した。今回、この池底部分を、都から占有許可を受け、野球場、サッカー兼ラグビー場、テニスコートなどに再整備し、市民スポーツ広場とするものである。

都市計画税 税率の特例の延長

第4回定例会に、市長から「三鷹市市税条例の一部を改正する条例」の提案があり、総務委員会に付託、審査のうえ、19日の本会議で賛成多数により可決された。内容は、納税者の税負担を引き続き軽減するため、都市計画税の税率の特例の適用期限を平成15年度から17年度までの3年間延長し、税率を現行と同じ0.22とするものである。

その他の可決議案

▽市道の路線の認定及び変更(建設委員会付託、4路線の認定と2路線の変更)
▽三鷹市常勤の特別職職員の給与及び旅費支給条例の一部改正(期末手当の支給率の引下げ等)
▽三鷹市手数料条例の一部改正

三鷹市政の飛躍に向けて頑張ります

議長 吉野 博明
副議長 古瀬 英子
緒方 秀男
久保田 輝男
永原 美代
後藤 貴光
田中 順子
穴戸 治重
加藤 久平
島田 甲子三
吉田 武
吉野 和之
徳永 弘行
嶋崎 英治
谷口 敏也
高井 章博
高谷 真一朗
野中 かつ江
大竹 和男
中山 和政
石井 良司
榛澤 茂量
金井 富雄
杉本 英騎
大城 美幸
岩田 康男